



第47回

子規顕彰小中高校生俳句大会

第47回子規顕彰小中高校生俳句大会の表彰式が平成24年11月23日、子規記念博物館で開催されました。7,865句の応募の中から選ばれた、グランプリ4句を含む特選130句を紹介いたします。●は複数の選者に選ばれた句です。(敬称略)

高等学校の部

●グランプリ●



大西 優太 (伊予高2年)

自転車で公園のそばを通ると、4、5歳ぐらいの男の子が、たんぼぼの種を飛ばして、母親を自慢気な顔で見っていました。その時の情景を思い出して、この句を作りました。何気なく作ったこの句がグランプリを頂き、とても光栄です。

たんぼぼを一吹き風にさせてやる

坂本 謙二選

花火見る君の横顔じつと見る
吉田 桃花(北条1)

梅雨明けて雲の切れ間に日のかけら
八塚 柁樹(浮穴3)

コンクール鳥肌たつたら汗ひいた
林 麻衣(伊予1)

たんぼぼを一吹き風にさせてやる
大西 優太(伊予2)

父親を親父と呼んだ夏休み
有田 大介(松山中央1)

中学校の部

●グランプリ●



山内 七海 (久米中3年)

厳しい暑さの中、中学校最後の体育大会に向けた応援練習をしていた時、校庭の木陰で目を閉じ、木の肌に涼を求め一息つく姿を俳句にしました。グランプリ受賞の感動を、受験勉強のエネルギーにしたいと思います。

老木に手つき顔寄す炎天下

緒方 義彦選

青い空夏を奏でた十二分
小川 ひかる(雄新3)

老木に手つき顔寄す炎天下
山内 七海(久米3)

祖父からの蘭抜けとうきび笑み
こぼれ 永易 真依(南1)

上半身浮かぶ農夫の青田かな
黒光 晴香(南第1)

縁側で日ざし編み込む毛糸かな
泉市 梨代(桑原3)

ふるさとのブロック乾き蝉時雨
仙波 京悟(済美平成1)

一人釣るまわりに師匠島の夏
矢野 弘道(済美平成2)

片山 信二選

老木に手つき顔寄す炎天下
山内 七海(久米3)

暑かろに言葉でいやすお接待
西村 友一(久谷2)

テスト見せ黙る父と子せみしぐれ
村上 結衣(南3)

潔白の食器を彩る夏野菜
宇都宮 優之介(県西2)

落ちた蝉ありふれた日々をどう
生きた 小山 瑠子(椿3)

虚空より人の世見下ろす臘月
向井 俊介(南第2)

帰省した兄の顔見て照れ笑い
井手 めぐ(道後2)

宮崎 恭子選

退屈な空を飲み込む入道雲
黒田 旺那(高浜2)

テーブルに出しそびれたる残暑
見舞い 西浦 早紀(南2)

縁側で日ざし編み込む毛糸かな
泉市 梨代(桑原3)

落ちた蝉ありふれた日々をどう
生きた 小山 瑠子(椿3)

将来の夢を語りし庭火花
山本 梨央(小野3)

約束を果たせぬままで晩夏来る
安岡 智恰(県西1)

新しい私が一人初日影
山口 りさ(済美平成2)

武田 香織選

春風や運動靴にひも通す
郡 美共(東3)

負けた日もきれいに見えた夏の空
倉田 昂育(鴨川2)

テーブルに出しそびれたる残暑
見舞い 西浦 早紀(南2)

「自分越え」悔しさバネに挑む夏
住田 麻結(県西3)

いざ食す仏間のスイカにおじぎ
して 高橋 牧子(愛光2)

老木に手つき顔寄す炎天下
山内 七海(久米3)

渡部 和寛選

黙々と拭き掃除終え夏が来る
永野 綾花(余土3)

老木に手つき顔寄す炎天下
山内 七海(久米3)

陽炎とスタート前にらみ合おう
丸山 勇人(西2)

家庭向け白菜出荷初仕事
中川 凌我(南第1)

盆帰省テールランプがつくる道
山内 慶吾(新田青雲3)

空蝉のすがる梯子の八合目
柚山 泰成(小野3)

街路樹の若葉や淡き影つくる
富永 香琳(済美平成1)

小学校4～6年生の部

●グランプリ●



安面 有結乃 (久枝小6年)

父の日に似顔絵をなかなか渡せずにいると、母が「似てるよ」と言ってくれて渡すことができました。この句ができたのは両親のおかげで、とても感謝しています。これからも、自分の気持ちを大好きな俳句に表現して楽しみたいです。

父の日に似てない似顔絵背にかくす

大野 裕司選

ふうりんの音色確かめ柄違ふ
祝 しずく(清水5)

桜ちる地面ふわふわ軽くなる
上甲 奏葉(高浜6)

指のわで花火のぞけば万げきよ
政所 和花(生石4)

母と口ききたくない日蝉時雨
山本 祥太郎(附属5)

ひまわりの百八十二度そり返り
松長 美咲(番町6)

父の日に似てない似顔絵背にかくす
安面 有結乃(久枝6)

ゆずうかべ今日のできごと話す
夜 大上 裕一郎(雄部4)

茨本 里子選

くつの中飛びこんできた夏の海
忽那 亮汰(堀江6)

船をこす波に負けないアジの群
大塚 秀真(湯山5)

波の音教えてくれた平泳ぎ
大森 綾希(栗井5)

瀬戸の海サザエ四個がぼくの技
福島 久輝(津和地5)

ひまわりの百八十二度そり返り
松長 美咲(番町6)

ジャンプシュートボールと友達ほく
の夏 曾根 謙士朗(たねな6)

くつ下の日やけを残し始業式
玉井 音々(河野6)

大久保 礼子選

夏祭りおれの太鼓が空を飛ぶ
近藤 理気(窪田6)

三百本すぶりの相手は冬將軍
高谷 岳(垣生5)

父の日に似てない似顔絵背にかくす
安面 有結乃(久枝6)

宿題をかくして食べるかき氷
毛利 陽菜(味生第1)

夕立よ勝てたはずの試合かな
面山 涼(湯築6)

夏祭り射的のプラモにロックオン
荒川 玲旺(石井東5)

そうめんがちよつとどく、雨のすき間
田中 亮太郎(浅海4)

向井 京子選

目玉焼きこがしたようなセミの
声 平井 李果(味酒5)

かたつむりいっしょに母をへいで待つ
山本 杏奈(素鷲6)

ジャンプせずとどいた桜母笑う
橘 空(垣生6)

弟が「ねえね」と呼んだ夏の朝
松田 美月(佐原6)

夏の風短くなつたかみふわり
成澤 舞宴(さくら4)

由布岳に背中を押され歩く夏
塩出 真海(清水5)

暗闇の殺風景に火花咲く
荒井 峻生(三津浜6)

大野 三佳里選

くつの中飛びこんできた夏の海
忽那 亮汰(堀江6)

やるとい最後の夏の午後にはや
る 新谷 紗彩(味生6)

田植えして大事に食べる晩ご飯
仁木 魁星(生石5)

ジャンプせずとどいた桜母笑う
橘 空(垣生6)

黒袴ふき白き夏けい古
隅田 ひなの(桑原6)

夏みかんすっぱいふりして一人
じめ 筒井 ひとみ(窪田5)

川の字が何度もうねる熱帯夜
大瀬戸 結子(久枝6)

小学校1～3年生の部

●グランプリ●



福井 秀崇 (湯山小2年)

夏のある日、外に出たら、家の白い壁に大きなカマキリがくっついていて、くっきり映った黒い影にとともびっくりして、この句を作りました。グランプリに選ばれて、とてもうれしいです。これからも、どんな俳句作りを頑張ります。

かまきりのかげがくつきりごご三時

坂田 優子選

町へ行くバスはおそいなサルス
ベリ 大熊 彩心(素鷲3)

かまきりのかげがくつきりごご
三時 福井 秀崇(湯山2)

せみのこえやつとかんせいぶら
もてる 中尾 亮介(小野1)

きものきた先生にあうはつもう
で 福田 鈴愛那(石井2)

しんこきゆうくちなし香る通学
路 高岡 航汰(みどり3)

手巻きすし青じそきりりと顔を
出し 鹿村 沙羅(双葉3)

ふくわらいはずした分だけ大わ
らい 渡部 夏乃子(久枝3)

金光 敦子選

さかなずかんおぼえちやうよな
つやすみ 立川 杏乃(素鷲1)

どろケーキたんぼぼつんでトッ
ピング 本田 理恋(垣生2)

行く夏ようきわの空気ぬくにお
い 錫村 茉生(附属3)

おとうとときいこのはなびにてを
ふった 久米 祐輔(味生第1)

おつかいで母のまねして日がさ
さす 藤本 里愛菜(余土2)

しんこきゆうくちなし香る通学
路 高岡 航汰(みどり3)

かまきりがざりりとにらむ雨あ
がり 大平 晃河(桑原2)

高須賀 智子選

のぼりぼうてつべんでつかむ夏
の風 高橋 伯斗(堀江3)

あめあがりさくらのじゅうたん
そつとふむ 渡部 雅(垣生2)

かえりみちひとりであるくかせ
かおる 朝野 春奈(石井北1)

とび立ったてんとう虫のいきま
よき 八田 和彦(双葉3)

かまきりがざりりとにらむ雨あ
がり 大平 晃河(桑原2)

かまきりのかげがくつきりごご
三時 福井 秀崇(湯山2)

どかんだかはんはなびにころをと
られたよ 山内 奈優(湯築1)

柴川 智恵子選

おしろ山にゆうどうぐもに食べ
られそう 小原 歓大(味酒2)

あさがおはゆうやけまえのそら
のいろ 大嶋 立輝(清水1)

帰り道母の日のさの中笑う
古茂田 美晴(湯山3)

遠足のぎょうれつぬいた夏つば
め 武智 櫻(石井北3)

大火花今年も見たとおぼあ
ちゃん 山影 晃誠(さくら2)

運動会はくせんのかしまた来年
藤岡 波琉(味生2)

なつのほしまだひからないかんら
んしゃ 高橋 ゆすら(道後1)

吉見 香奈子選

かせふいたにわでさんばつ夏休
み 宮内 玲空(湯山2)

なにもかものはなびのおとでふ
とんだ 松浦 駿介(宮前1)

なつやすみえきをかぞえてもく
てきち 上田 陽希(生石1)

ねんがじょうおぼえたての字か
いてだす 山本 鈴(垣生2)

ぼんおどりおどりしらずにわに
はいり 田村 瑛浩(坂本2)

手巻きすし青じそきりりと顔を
出し 鹿村 沙羅(双葉3)

くりの数数えてとりのちやわ
ん見る 毛利 美結(潮見2)

玉井 翠陽選

課題はと横に首振る扇風機
高岡 波留希(松山南低部1)

志望大胸に秘めつつ暑洗う
小原 樹乃果(松山中央3)

大西日未来に向かうバスの中
中野 郁子(松山中央3)

打った矢が夏風切つて的を射る
横田 正樹(松山工業2)

ミツパチは花の香りの宅配便
福田 純麗(松山工業1)

お問い合わせは、教子規記
念博物館 ☎9315566 ☎934
34166